

照葉樹林文化研究会 2019 in Osaka 記録

照葉樹林文化研究会（研究集会）を開催しました。

時 2019年11月16日

場所 大阪府立大学 なかもずキャンパス

○中尾資料の閲覧 10:00～ 中央図書館（学術情報センター）

○世話人会 A15-311室 11:30～ 総会議題の調整
出席者 金子務、大形徹、西野貴子、大野朋子、山口裕文

○研究集会 A15-101室 13:00～

講演Ⅰ部

山口裕文（大阪府立大学名誉教授）学術資産：中尾佐助アーカイブスの構築とこれからの照葉樹林文化論

大野朋子（神戸大学人間発達環境学研究科） 中尾スライドからみるネパールの植物利用の過去と現在

研究フラッシュ

山本優紀子・池内早紀子（大阪府立大学人間社会システム科学研究科）出土資料からみた「桂」について

前中久行（緑の地球ネットワーク） 中国・河北地方における耕地雑草の食用利用 2019

山口聰（医療茶学会・玉川大学） 高知県仁淀川焼畑地域の田村カブの種皮型について

中村治（大阪府立大学） 勸請吊、しめ縄との関係において見る洛北の愛宕燈籠背後の縄と札

水野杏紀（熊貓学舎文化研究所） 祇園祭と植物 「一里塚松鋸式」（松原中之町）と「にない茶屋」を中心に

久保輝幸（浙江商工大学東方語言与哲学学院） 宋代以前の中国竹譜

大形徹（大阪府立大学） 苧についての文献学的考察

中江彬（大阪府立大学） アダムとエヴァと照葉樹林文化

金子務（大阪府立大学名誉教授） 宮崎県綾町の照葉樹林保護の現況

講演Ⅱ部

児島恭子（札幌学院大学人文学部） 四国の巨木と照葉樹林帯文化

総会

○2018年度事業報告および会計報告（次ページ参照）

○研究会誌（電子ジャーナル）の発行について

○2020年度よりの運営体制

○研究会規約改正（2020年1月1日より）

○次回研究集会 オリンピックの開催時期を避けて東京農業大学で計画することになった。

2018年事業報告および会計報告

事業報告

- 2018年研究集会 ニュースレター16に掲載のとおり
- ブータン国王への中尾スライドDBの紹介資料“Introduction to the Nakao Slide Database on the Osaka Prefecture University Library (OPUL) Website –Bhutan 1958-. Issued by Shouyoujurin Culture Research Group in OPU”の冊子およびCD（モノクロ動画を含む）の贈呈（11月23日ティンパーで京大総長より手渡し）
- 現地研究会 10月29日 国立中央水産研究所（横浜）を視察し、海の文化を考察するのに重要な資料を閲覧した。
- 中尾スライド（国内分）およびモノクロフィルムの電子化
- 研究会HPのサイト移動と公開 照葉樹林文化研究会ホームページを世話人個人サイトから研究会サイトへ移動
- 関連学会への協力 第23回公開シンポジウム「人文科学とデータベース」3月3日

会計報告

総会で承認された。

照葉樹林文化研究会

2018年度（2018年1月1日-12月31日）決算報告書

	項目	金額	備考
【収入】	寄付	80,525	3名の方より
	借入	1,080	立替分、決算承認後に翌年度（2019）に返済予定
	収入合計	81,605	
【支出】	物品代	20,525	ブータン国王進呈の制作経費
	HP開設に伴うサイト使用料	1,080	プロバイダ（BIGLOBE）11-12月の2ヶ月分
	支出合計	21,605	
【収支】	81605（収入）-21605（支出）	60,000	2018年度残金（2019年度への繰越し分）

監査報告

2018年1月1日から12月31日までの照葉樹林文化研究会の会計および活動監査を実施したところいづれも適正に処理されたことを認めます。

2019年11月11日 監事 前中久行・水野杏紀 押印（影印省略）

照葉樹林文化研究会

2019年度（2019年1月1日-12月31日）予算（案）

	項目	金額	備考
【収入】	2018年度 繰越金	60,000	銀行預金
	借入	6,510	立替分、決算承認後に翌年度（2020）に返済予定
	収入合計	66,510	
【支出】	2018年度分 借入金返済	1,080	2018年度のプロバイダ（BIGLOBE）料金
	HP等のプロバイダ契約料	6,510	月額540円、10月からは消費税改定のため550円
	支出合計	7,590	
【収支】	66,510（収入）-7,590（支出）	58,920	2019年度残金（2020年度への繰越し予定）